

平成 31 年度入学試験問題（後期日程）

# 小 論 文

（特別支援教育教員養成課程 初等教育部）

## 注意事項

1. 解答は，すべて別紙解答紙に横書きで記入すること。
2. 解答紙には，必ず受験番号を記入すること。

## 〔問〕

わが国は、平成 26 年 1 月に批准した「障害者の権利に関する条約」を踏まえ、「障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し合える共生社会の実現を目指しています」（文部科学省「交流及び共同学習ガイド」※<sup>1</sup>）。そのための取り組みのひとつとして、特別支援学校の児童生徒と地域の障害のない児童生徒との「交流及び共同学習※<sup>2</sup>」が行われています。「交流及び共同学習」について、あなたが将来、特別支援学校の教師となることを踏まえた上での考えを、1000 字以内で自由に述べてください。

なお、総合的な学習の時間に位置づけられた小学校と特別支援学校（知的障害）との「交流及び共同学習」の実施例※<sup>1</sup>を右ページに示します。

※ 1 文部科学省「交流及び共同学習ガイド」

URL: [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/tokubetu/010/001.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/010/001.htm)

※ 2 文部科学省「交流及び共同学習ガイド」には、次のように述べられています。

「障害のある子どもと障害のない子どもと一緒に参加する活動は、相互のふれ合いを通じて豊かな人間性をはぐくむことを目的とする交流の側面と、教科等※<sup>3</sup>のねらいの達成を目的とする共同学習の側面があるものと考えられます。『交流及び共同学習』とは、このように両方の側面が一体としてあることをより明確に表したものです。」

※ 3 教科等には、総合的な学習の時間も含まれます。

<5年生の計画「なかよくなるろう会」>

○ 内容

- ・歌「きみとぼくのあいだに」
- ・自己紹介タイム（グループごと）
- ・ゲーム「マットに入れ！」（いす取りゲームの要領で音楽が止まったらグループでまとまってマットに乗る）

○ 「なかよくなるろう会」反省（特別支援学校教員の記録用紙より）

- ・小学校の子どもたちが特別支援学校の子どもたちに合わせて歩いてくれて、グループみんなでやる意味が分かっていてとてもよかった。

<2年生の計画「ありがとうの会」>

○ 内容

- ・歌とダンス「手をつなごう」
- ・電車で出発進行！（3グループ）

○ 「ありがとうの会」反省（特別支援学校教員の記録用紙より）

- ・小学校の子どもたちの手作り列車が心温まるものでうれしかった。一人一人のキャラクターが描かれていて特別支援学校の子どもたちもとても喜んでいました。